

公民館での子ども対象事業

子育てするなら「ふっさ」を合言葉に、公民館でも生後6ヶ月位の赤ちゃんから小中学生までが対象となる子ども対象事業を行っています。これらの事業は歴史が長く昭和52年（1977年）の設立当初から公民館の特色ある事業のひとつとして行われていきます。

当時、参加者だった子どもが、今や指導者となって学びが受け継がれている例もあり、その意味でひと・まちづくりに結びついている事業のひとつです。今号では、こうした子ども対象事業をご紹介します、多くの市民の方にご参加していただきたく特集しました。

◆青少年事業

本館「ジュニア自然体験教室」

小学3年生から6年生までを対象に、市内のNPO法人自然環境アカデミーとの協働で取り組んでいる事業です。

この講座は、学校や学年を越えた仲間と協力しながら、共に目的を達成していく力を身につけることが主な目標です。

日常とは違う自然の中での過ごし方を共に考えることで、思いやりや自然環境の大切さを学んでいきます。

8月24日～26日には、都立奥多摩湖畔山のふるさと村へキャンプに行き、事前の話し合い学習で決めた食事のメニューや活動内容を実際にやってみました。

☆参加者の声☆

・ふだん家で体験できないことを学ぶことができました。ご飯を飯ごうで炊いて、皆と一緒に過ごすことなど盛りだくさんでした。これからも色々参加して友だちや先生との交流を増やしたいです。

・火をおこす経験は初めてだったから、とてもドキドキした。



▲薪に、なかなか火がつかず大変でした。食事は毎食自分たちで調理します。

松林分館「夏休み子ども教室」

松林分館で活動しているサークルの皆さんが講師となり、毎年夏休み中の子どもたちのために、楽しい講座を実施して下さっています。

今年は、切り絵教室を始め全7教室、延べ95人が参加しました。

☆参加者の声☆

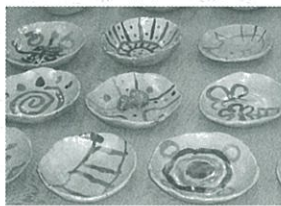
・とても楽しかった。家でも作ってみたい。いろんなことを学べてうれしかった。



白梅分館「夏休み子どもの陶芸教室」

小学3年生から中学生を対象として取り組んでいる、陶芸体験事業です。公民館サークルの方々も講師となり、陶芸を通して子どもにも、ものづくりの楽しさを伝えることを目的としています。

今年「象嵌(ぞうがん)」という、色の違う粘土を使用し絵をはめ込む技法を使ったお皿を作成しました。



☆参加者の声☆

・思ったよりも上手にできてよかった。自分の思ったような色が出なかった。釉薬をつけたり焼いたりすることで、思いもよらない物ができ満足です。

■平成28年度子ども対象事業一覧

事業名		主催
青少年事業 15コース	ジュニア自然体験教室(実施中)・夏休み子どものサイエンス(実施済)	本館
	18歳選挙権はじまるよ～!!「選挙に行くってどういうこと?」(実施済)	松林
	松林夏休み子ども教室「切り絵、パズル、水彩画、ビーズ、消しゴムはんこ、レジン、草笛」全7教室(実施済)・lalala抱っこdeうたおう♪わらべうた♪(実施済)	松林
	子どものための食育講座「落花生を作って食べよう」(実施済)	白梅
	夏休み子どもの陶芸教室(実施済)・熊川分水たんけん隊(実施済)	白梅
春休みボードゲーム教室(実施予定)		
保育室事業 9コース	保育室併設講座 3コース	本館
	やる気と自信がぐんぐん育つ 勇気づけ子育て(実施中)	松林
	子育てするなら福生!「福生大好きイキイキママになろう♪」(実施中)	白梅
	手作り絵本教室(実施済)	本館
	託児保育付講座 3コース	松林
自分をじぶんでフォローアップ(実施済)	白梅	
子育て期にこそコミュニケーション力を!(実施済)	松林	
知りたいね、「食」のこと(実施中)	白梅	
※他3コース実施予定。今後「広報ふっさ」等でお知らせいたします。		

※今後募集する講座につきまは、広報ふっさ、福生市情報メール等でお知らせいたします。